天草拓心本渡校舎

商業科

Commerce

天草《魅力》発信 プロジェクト

テーマ設定の背景

- ○天草の観光をPRするにも、 天草に住む私たちが天草のこと を詳しく知らない。
- ○天草に住む他の人も同様に、 意外と天草のことを知らないの ではないか。

仮説

- ○地元の情報を知れば、情報を 発信する人が増えるのでは ないか。(SNS等での発信)
- ○天草に住む人が天草の魅力を 知れば、今以上に天草のことを 好きになるのではないか。

検証方法

- ○天草市在住の方をターゲットに した地域情報誌の作成。
- ○アンケートによる仮説の内容を 調査

どのような企画を載せるか話し合うことから始まります。読者に何を伝えたいのか、知ってほしいのかを具体的にしながら、ページ構成を考えました。



雑誌に掲載する予定の お店や場所に実際に行 き、写真を撮らせていた だいたり、関係者の方に お話を伺うことで、より 詳しい内容にすることが できました。



タブレットを使って雑誌 を作り始めます。手元で 見るものなので、文字の 大きさやフォント、色使い など、雑誌全体の細部ま でこだわってページ作っ ていきます。



















何度も何度も 改良を重ねて より良い雑誌 ができました。





結果

生徒に実施したアンケート

a 64.7% 35.3%

b 23.5% 70.6% 5.9%

C 11.8% 58.8% 29.4% 29.4% ■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

質問a:「新たな発見があった」

質問b:「天草を好きになった」

→こんなに素敵な場所があるとは知らなかった。 自然もお店も特産品もどれも良いもので天草がいい ところなんだと再認識した。

質問c:「情報発信してみようと思う」

→SNSではしていないけど、家族や友達には話をした。 ロコミでもいいので天草の良さが伝わっていくと嬉しい。

今後の展望

- ○完成した雑誌を地域の方に配布
- ○アンケートをもとに今後の方向性を検討する

感想

私たちは天草の見どころを皆さんに知ってもらいたいという思いでこの雑誌を作成しました。実際に雑誌を作り始め、取材に行きお話を聞いたりしたことで、地元に住んでいる私達でも知らないスポットがたくさんありました。より一層天草のことを知ることができ、天草を好きになることができました。この雑誌を読んでくださった方々も、今よりもっと天草のことを好きになってくださったらとても嬉しいです。